

# 2027 年度入学者対象

## 学校推薦型選抜 指定校制推薦入学募集要項

当初予定していた入学試験実施方法等に変更が生じた場合は、本学公式 Web サイトにて随時公表いたしますので、出願にあたっては必ず本学公式 Web サイトにて最新情報をご確認ください。



経済学部 人文学部 社会学部 国際教養学部

# 目次

■ アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針).....	3
1. 募集人員 .....	6
2. 出願期間・選考等の日程 .....	6
3. 被推薦者の資格.....	6
4. 出願に必要な書類の作成及び郵送.....	7
5. 学力検査等の内容.....	7
6. 合否判定の方法及び基準.....	7
7. 出願の流れ.....	8
8. 入学検定料.....	10
■ 入学手続について .....	11

## ■ 個人情報の取扱いについて

本学では、出願者の個人情報については下記のとおり適切な管理をいたしておりますが、指定校制推薦入学出願者については、別紙 **被推薦者の資格及び選考方法** に記載のとおり、入学後の成績状況等を必要に応じて出身高等学校等へ通知することに同意したものとみなします。

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、願書受付、面接等の実施、入学手続及びこれらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務の一部を、武蔵大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、委託先に対し、機密保持契約を結び必要かつ適切な管理を義務付けた上で、お知らせいただいた個人情報の必要な範囲を提供します。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、武蔵大学における入学者選抜及び教育改善のための調査の資料として利用します。

あらかじめご了承ください。

なお、出願書類については「学校法人根津育英会武蔵学園 個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳細は、下記武蔵大学公式 Web サイトの「武蔵学園における個人情報の取扱い」をご確認ください。

<https://www.musashigakuen.jp/privacypolicy.html>

# アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

## ■ 大学

武蔵大学は、学園建学の「三理想」に基づき、大学の「教育の基本目標」を定め、これらをもとに各学部の人材養成の目的と教育研究上の目的を定めています。こうした本学の教育理念や教育目標を十分に理解し、グローバルリーダーとして成長しようとする意欲がある次のような人を受け入れます。

1. 本学での学修に必要な学力を有している人
2. 専攻分野の学びを深め、かつ分野を横断して思考する力を身につけようとする意欲がある人
3. 様々な角度から物事を捉え、論理的に考える力を身につけようとする意欲がある人
4. 世界に雄飛し、異なる文化と多様な他者を理解して協働する力を身につけようとする意欲がある人
5. デジタル技術やデータを駆使しながら、学修成果を実社会で活用する力を身につけようとする意欲がある人
6. ゼミナール等での学修や探究を通して、主体的に組織や社会のなかで自らの役割を果たす力を身につけようとする意欲がある人

上記方針に沿い、多様な形態による各入学者選抜によって、本学での学修に必要な基本的な学力や学ぶ意欲などを多面的に評価します。具体的な内容については、各学部・学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

## ■ 経済学部

経済学部は、学園建学の「三理想」、全学の「教育の基本目標」並びに全学の3ポリシーに基づき、独自の教育上の目的や人材養成の目的を定めています。即ち、自然科学、人文科学、社会科学の幅広い知識、深い教養を身につけ、専門的な知識を有機的に結びつける能力があり、社会に貢献しようとする意欲を強くもって行動できる人物を育成することが目的です。そのうえで経済学部は、次のような入学者受け入れの方針を具体的に定めています。

### ○求める人物像

#### 【経済学部共通】

1. 経済学部および入学希望学科のアドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、そしてカリキュラム・ポリシーをよく理解し、本学部が設定した教育内容を学ぼうとする明確な意志をもっている人
2. わが国および世界の経済や金融、並びに企業等の経営に興味をもち、主体的に研究課題を見つけ出し、解決に必要な情報等を自ら調べ、調べたことを基に自ら考え抜き、他者と協力しながら、明確な結論を導くことができる人
3. 少人数制のゼミナールで、知識・技能、思考力・判断力、主体性・リーダーシップ、実践力、表現力を身につけたい人

#### 【経済学科】

1. 基礎学力と主体的な学習姿勢を備え、国内外の経済・社会の動向に関心を持ち、多様な人々と協働して社会課題の解決に取り組む意欲のある人
2. 理論・実証・制度・歴史の視点から経済のしくみを学び、データと論理で考える力の習得に意欲のある人

#### 【経営学科】

1. 勉学に取り組む真剣な態度と基礎的な学力を備え、国内外の現代的諸問題とくに企業の動向や経営のあり方、情報コミュニケーション技術に強い関心のある人
2. 会計の基本的な仕組みから、隣接する分野(経済学、法律、ファイナンスなど)への応用まで、積み上げ方式でじっくり学びたい人

#### 【金融学科】

1. 真剣に学業に取り組む姿勢と基礎的な学力を備え、現代の諸問題とくに金融・ファイナンスの分野に強い関心のある人
2. ファイナンス関係の知識と技能を身につけ、各種の資格を取得して卒業後の職業生活に活かしたいと考える人

### ○学校推薦型選抜(指定校枠推薦入学)の受入方針

経済学・経営学・金融学に強い関心を持ち、本学部を第一志望とし、高等学校等での学業成績が優秀かつ人物面でも優れた人を受け入れます。出願書類、小論文、面接により、基礎学力や入学後の学修意欲、思考力、表現力、判断力を、面接では主体性、協働性等を総合的に評価します。

## ■ 人文学部

人文学部は、学園建学の「三理想」、全学の「教育の基本目標」並びに全学の3ポリシーに基づき、教育研究上の目的と人材養成の目的を以下のように定めています。即ち、幅広い識見、深い教養、言語能力及び国際感覚を培い、人文学の各分野における専門的知識と応用力を修得させることが教育研究上の目的であり、これを踏まえて現代的な課題の解決に向けて真剣に取り組む人物を育成することに人材養成の目的があります。そのうえで人文学部は、次のような入学者受け入れの方針を具体的に定めています。

### ○求める人物像

#### 【人文学部共通】

1. 高等学校等での学習に真剣に取り組む、基礎的な知識・技能、思考力、判断力、表現力を身につけ、主体性と協働性を備えていて、各学科のアドミッション・ポリシーをよく理解したうえで入学を強く希望する人
2. グローバル市民の自覚をもって自文化と異文化を深く理解する意欲のある人。特定の地域の文化および言語を集中的に学んで身につける一方、世界の諸地域の文化的多様性に目を向け、多言語・多文化学習を志す人
3. 主体的に研究課題を選び出し、自ら調べて考え抜き、他者と協力し、研究の分担を決めて自分の役割を果たす姿勢のある人。具体的には、少人数制のゼミナール、実習、卒業論文に能動的に取り組む、単独で深く学ぶ姿勢、協調と協働の精神、そしてリーダーシップを総合的に身につけたい人
4. 対話や討論を行いながら研究を推進し、現地調査も積極的に行うなかで明確な結論を導き出し、それらを文書および口頭で、現代的なツールを用いて効果的に表現し、発信する力を身につけたい人

5. グローバル・チャレンジ(GC)の各外国語プログラムについては、各外国語をさらに掘り下げて理解し、語学研修や留学を通じて当該地域の文化に関する知見を深め、その外国語を使って卒業論文を執筆する意欲のある人
6. グローバル・ヒューマニティーズ(GH)プログラムについては、各学科での専門的な学びを土台としつつ、地域別の視野を超えた人文学全体の立場から物事を批判的に捉え直し、他学科の学生との意見交換を通じてさらに見識を深め、その成果を洗練された日本語や外国語の卒業論文としてまとめようという意欲のある人
7. デジタル・ヒューマニティーズ(DH)プログラムについては、データサイエンスの基礎を身につけ、それを各学科での専門的な学びに結びつけることを通じて、情報テクノロジーを社会で活用する能力を得ようとする意欲のある人
8. 日本語教員プログラムについては、諸外国の人々に日本語を教えるなかで国際協力・国際親善の推進に寄与する意欲のある人

#### 【英語英米文化学科】

1. 「英語・英語教育」「文学・芸術・メディア」「歴史・社会・思想」「交流文化・観光」の4領域を学びの核とし、広く英語圏の文化や社会に強い関心をもつ人
2. 英語によるコミュニケーション能力を高めることで、異文化や多文化共生を理解し、ボーダーレス化する世界で通用するだけの知識とスキルを身につけ、将来、英語を使って国内外で活躍したいと願う人

#### 【ヨーロッパ文化学科】

1. 「言語と文学」「芸術と生活」「歴史と思想」「環境と社会」の4領域を中心として、ヨーロッパ世界の文化に強い関心をもつ人
2. 英語だけでなくドイツ語やフランス語を集中的に学び、国際的なコミュニケーション能力を身につけ、海外留学に挑戦し、ボーダーレス化する世界において活躍できる実践力を磨き、将来、社会人として日本とヨーロッパの交流の担い手になる意志のある人。GC ドイツ語プログラム、フランス語プログラム、英語プログラムに関しては、高度かつ集中的な語学教育を受け、留学をはじめとする国際交流に能動的に取り組み、当該言語での口頭発表や論文執筆などにも挑戦したい人

#### 【日本・東アジア文化学科】

1. 「ことば・文学・思想」「芸術・身体・環境」「歴史・民俗・宗教」の3領域を中心として、日本および東アジアの歴史と文化に強い関心をもつ人
2. 英語だけでなく中国語や韓国・朝鮮語を集中的に学び、国際的なコミュニケーション能力を身につけ、海外留学に挑戦し、ボーダーレス化する世界において活躍できる実践力を磨き、将来、社会人として国際的に活躍したいと願う人。GC 中国語プログラム、韓国・朝鮮語プログラム、英語プログラムに関しては、高度かつ集中的な語学教育を受け、留学をはじめとする国際交流に能動的に取り組み、当該言語での口頭発表や論文執筆などにも挑戦したい人

#### ○学校推薦型選抜(指定校制推薦入学)の受入方針

本学部を第一志望とし、その教育内容を十分に理解し、学業成績が優秀で人物面でも優れた人を受け入れます。とくに豊かな読書経験をもっていることが望まれます。課外活動において収めた顕著な成果を重視する場合があります。

出願書類、小論文、面接により、基礎学力、目的意識、意欲等に関して総合的に評価します。

出願書類、小論文ではおもに知識・技能、思考力、判断力、表現力を、面接ではそれらの力だけでなく主体性や協働性も評価します。

### ■ 社会学部

学園建学の「三理想」と「教育の基本目標」、さらに、本学の3ポリシーを理解し、これを学ぼうとする明確な意志があり、高等学校等までの学習の成果として、社会で起こっているさまざまな現象や事象、人間の行動や意識等に対して興味・関心をもち、社会学部で学ぶに十分な学力と学習態度・学修習慣を身につけていることを入学者受け入れの基本的な条件とします。

#### ○求める人物像

##### 【社会学部共通】

1. 社会のあり方や人間の行動等を学ぶ上で必要となる基礎学力を修得している人
2. 社会学の学びを深めるとともに、関連する学問分野についても興味を持ち、学ぶ意欲のある人
3. 社会で起こっているさまざまな現象や事象に対して興味・関心をもち、主体的に行動することができる人
4. 異なる価値観や文化、性別など多様な人々と良好な関係を築き、協働することができる人
5. 社会で起こっているさまざまな現象や事象の中から課題を見出し、その原因や解決方法について、自ら情報を収集および分析し、的確な対応、判断ができる人
6. 他者の考えや主張を理解するとともに、自分の意見を述べたり表現したりすることができる人

##### 【社会学科 社会学専攻】

社会学専攻では、社会のあり方や人間の行動を学ぶにたる基礎学力をもつ人を受け入れます。事象や問題・課題を、人間と社会との関係性という視点から考察するとともに、社会的問題を発見しその理解や解決の道すじについて自ら情報やデータを収集・分析することができる人の入学を期待しています。また、さまざまな視点から新しい社会のあり方を構想しようとする意欲をもち、異なる価値観を持つ多様な人々と協働できる人を求めています。

##### 【メディア社会学科 メディア社会学専攻】

メディア社会学専攻では、社会のあり方や人間の行動を学ぶにたる基礎学力をもつ人を受け入れます。社会で起こっているさまざまな事象に関心をもち、情報を収集して、自らの見解をまとめて表現することができる人の入学を期待しています。また、メディア情報を分析して読み解くと同時に、その成果を、異なる価値観を持つ多様な人々と協働しながら、情報コンテンツとして地域社会やグローバルな世界に向かって発信しようとする意欲のある人を求めています。

##### 【メディア社会学科 情報社会デザイン専攻】

情報社会デザイン専攻では、これからの社会で必要とされる社会調査の方法論や情報活用スキル、データサイエンス修得の基礎となる数学の基礎的知識をもった人を受け入れます。高度化していく情報化社会における社会問題の存在に気づき、それについての情報・データを収集し、自ら科学的に分析して、自分の見解をまとめてその表明ができる人の入学を期待しています。これからの社会を自らデザインし、多様な人々が共生する社会の創造を目指す人を求めています。

## ○学校推薦型選抜(指定校制推薦入学)の受入方針

社会学、メディア研究、データ分析に強い関心を持ち、高等学校における十分な学習成果および学習意欲・学習習慣を有している人で、入学後も主体的・積極的に学び、ゼミナール等でリーダー的役割を担うことが可能な人を受け入れます。

出願書類、小論文では、知識・技能、思考力、判断力、表現力を、プレゼンテーション、面接では、主体性、協働性を含めた学力の3要素すべてについて総合的に評価します。

## ■ 国際教養学部

国際教養学部は、学園建学の「三理想」、全学の「教育の基本目標」並びに全学の3ポリシーに基づき、独自の教育研究上の目的や人材養成の目的を定めています。即ち、リベラルアーツ&サイエンスの精神に則った幅広い教養と深い専門知識に基づくグローバル化した社会への理解、高度な英語コミュニケーション力を涵養することが人材養成の目的です。そのうえで国際教養学部は、次のような入学者受け入れ方針を具体的に定めています。

### ○求める人物像

#### 【国際教養学部共通】

1. 高等学校等での学習に真剣に取り組む、基礎的な知識・技能・思考力・判断力・表現力・発信力を身につけ、主体性と協働性を備えていて、各専攻のアドミッション・ポリシーをよく理解したうえで入学を強く希望する人
2. 概ね、CEFRのB1レベル以上に相当する高度な英語運用能力を有する人
3. グローバル化した社会の諸問題を深く理解し、グローバルリーダーを目指す志のある人。異文化理解と多様性に目を向け、他者尊重の態度を身につけることに意欲がある人
4. 自主的に知的関心を深め、本学の建学の三理想である「自調自考」を実践するとともに、ゼミナール等の協働が求められる学びの場においては、協働の精神をもって積極的に参加する意欲がある人
5. グローバル化した社会において活躍できる実践力を身につけ、大学院への進学、国際機関やグローバル企業への就職を志し、グローバルな問題への対応や交流に携わりたいと願う人

#### 【国際教養学科 経済・経営・国際関係専攻】

1. 幅広い教養や高度な英語コミュニケーション力に加えて、経済学・経営学・国際関係論の分野の深い専門知識や統計的手法も兼ね備えたグローバルリーダーとして国内外で活躍することを願う人
2. ロンドン大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)の履修や協定留学等を通じて高度な問題を英語で議論する能力を身につけたいと願う人

#### 【国際教養学科 ビジネスデータサイエンス専攻】

1. 幅広い教養や高度な英語コミュニケーション力に加えて、ビジネスデータサイエンス分野の深い専門知識や統計的手法も兼ね備えたグローバルリーダーとして国内外で活躍することを願う人
2. ロンドン大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)の履修や協定留学等を通じて高度な問題を英語で議論する能力を身につけたいと願う人

#### 【国際教養学科 グローバルスタディーズ専攻】

1. 現代の越境課題に挑む英語によるリベラルアーツ教育を通じて、歴史と政治、言語と表象、社会と文化の3分野を分野横断で学び、コミュニケーション力、批判的思考とグローバル・リテラシーを養成し、国際的視野と協働解決力を身につけたいと願う人
2. 異文化のなかでの学修を通じて、コミュニケーション能力、主体的行動力、深い専門知識を身につけるため、短期の海外フィールド実習や長期の留学プログラムなど、海外での学習機会に強い関心をもつ人

## ○学校推薦型選抜(指定校制推薦入学)の受入方針

①本学が指定する高等学校等で推薦を受けた生徒に対し、書類審査によって本学での学修に必要な学力、即ち、知識・技能・思考力・判断力や基礎的な英語運用能力等を評価します。

②書類審査、小論文、学力試験等によって本学での学修に必要な学力、即ち、知識・技能・思考力・判断力や英語運用能力等を評価します。

③出願書類、面接等により主体性、協働性、対話力や学修意欲等を評価します。

### <参考>

・建学の理念と教育の基本目標 <https://www.musashi.ac.jp/about/philosophy.html>

・グローバル教育方針 <https://www.musashi.ac.jp/about/policy/global.html>

・教育研究上の目的 <https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/purpose.html>

・ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針) [https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/evaluation/diploma\\_policy.html](https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/evaluation/diploma_policy.html)

・カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針) [https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/class/curriculum\\_policy.html](https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/class/curriculum_policy.html)

・アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針) [https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/student/admission\\_policy.html](https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/student/admission_policy.html)

## 1. 募集人員

学部	学科・専攻		募集人員
経済※	経済学科		35
	経営学科		35
	金融学科		25
人文	英語英米文化学科		20
	ヨーロッパ文化学科		20
	日本・東アジア文化学科		20
社会	社会学科	社会学専攻	38
	メディア社会学科	メディア社会学専攻	27
		情報社会デザイン専攻	12
国際教養	国際教養学科	経済・経営・国際関係専攻	若干名
		ビジネスデータサイエンス専攻	若干名
		グローバルスタディーズ専攻	3

※全国商業高等学校長協会推薦入学を含む募集人員です。

## 2. 出願期間・選考等の日程

項目	日程
事前準備 ※本学公式 Web サイトから必要書類ダウンロードと書類作成	2026年6月1日(月)～
Web 出願登録、入学検定料納付 ※志願者がインターネットを利用して出願登録	2026年10月19日(月)～11月10日(火)
出 願 期 間 (出願書類受付期間)	2026年11月2日(月)～11月10日(火)消印有効
受験票ダウンロード ※右記の日時以降に、マイページよりダウンロードしてください。	2026年11月19日(木) 10:00～
選 考 日	2026年11月22日(日)
合 否 通 知	2026年12月1日(火) 10:00～ ①Web 出願サイトのマイページに通知、②学校長及び本人宛に発送
第一次入学手続期間	2026年12月1日(火)～12月8日(火)
第二次入学手続期間	2027年2月27日(土)～3月12日(金)消印有効

## 3. 被推薦者の資格

各推薦枠の詳細は、同封しております別紙 **被推薦者の資格及び選考方法** を参照してください。


下記3項目の内容は、推薦枠により異なります。

1. 被推薦者の資格
2. 選考方法
3. 推薦入学制度の趣旨に基づく学業成績等の高等学校等への通知に対する同意

## 4. 出願に必要な書類の作成及び郵送

### (1) 出願書類の作成

本学所定用紙は、6月1日以降いつでも本学公式 Web サイトからダウンロードできますので事前に準備してください。  
 なお、本学所定用紙は A4 サイズ片面で印刷してください。

本学所定用紙 ダウンロード	本学公式 Web サイト( <a href="https://www.musashi.ac.jp">https://www.musashi.ac.jp</a> ) > 入試情報 > 学校推薦型選抜指定校制推薦入学	
------------------	--	---

※ダウンロード時に必要なパスワードは別紙「被推薦者の資格及び選考方法」に記載されています。  
 ※出願書類に記載された氏名の漢字を、JIS 第一水準、JIS 第二水準の文字、カタカナに置き換えることがあります。

### 全員必須

①Web 志願票	[本学所定用紙] 10月19日以降、出願登録・入学検定料納付完了後にマイページから印刷してください。 ※マイページ(アカウントの作成)の詳細は、次ページ「出願の流れ」を確認してください
②身上記録	[本学所定用紙] 本学公式 Web サイトからダウンロードし、手書きで記入してください。
③推薦書	[本学所定用紙] 本学公式 Web サイトからダウンロードして記入してください。 ・推薦者(高校の先生等)による Word 等での入力も可能です。 その場合は、印刷した後に推薦者の署名捺印及び学校長印を押印してください。 ※経済学部は経済Ⅰ種、経済Ⅱ種、商業系、国際経済・経営コースの4種類の推薦書があります。 別紙「被推薦者の資格及び選考方法」を確認し、出願する入試型に合わせた推薦書を提出してください。 ※人文学部は人文Ⅰ種と人文Ⅱ種の2種類の推薦書があります。別紙「被推薦者の資格及び選考方法」を確認し、出願する入試型に合わせた推薦書を提出してください。 ※社会学部、国際教養学部は、学部共通の1種類の推薦書がありますので提出してください。
④調査書	厳封されたものを提出してください。開封されたものは無効です。

### 該当者のみ

①課外活動取組状況確認書	[本学所定用紙] 本学公式 Web サイトからダウンロードし、手書きで記入してください。 ※経済学部志願者のうち「被推薦者の資格及び選考方法」【入試型:経済Ⅱ種】(課外活動に真摯に取り組んだ者)で出願する方のみ提出してください。
②全国商業高等学校長協会 推薦通知書の写し	※経済学部志願者のうち全国商業高等学校長協会推薦で出願する方のみ提出してください。
③志望理由書	[本学所定用紙] 本学公式 Web サイトからダウンロードし、Word 等のワープロソフトを使用して入力してください。 ※人文学部英語英米文化学科に出願する方のみ提出してください。
④出願資格を証明する書類	課外活動における成果が確認できるものや指定された資格・スコア等を取得していることを証明する書類を提出してください。 ※ 詳細は、別紙「被推薦者の資格及び選考方法」を参照してください。原則として、提出書類は A4 サイズ・片面で、ホチキス留めやファイルには綴じずに提出してください。
⑤留学時の調査書 もしくは成績証明書等	在学中に留学経験がある場合は提出してください。

### (2) 出願書類の郵送

市販の角形 2 号封筒に必要な書類を入れ、「宛先シート」(マイページから印刷)を封筒に貼付けし、出願期間内に郵便局の窓口から「簡易書留・速達」で郵送してください。郵便ポストに投函した場合、簡易書留扱いになりませんので注意してください。

## 5. 学力検査等の内容

主として、以下の方法により行います。

- (1) 学校長の推薦書及び調査書による審査(出願書類及び出願資格に基づく書類等を含む)
- (2) 選考日に実施する学力検査及び面接による審査

ただし、推薦枠ごとに学力検査等の内容が異なるため、詳細については、別紙「被推薦者の資格及び選考方法」を参照してください。

## 6. 合否判定の方法及び基準

推薦枠ごとに行う学力検査等の内容に基づき、総合的に判断します。

## 7. 出願の流れ

**事前準備** 本学公式 Web サイトから必要書類ダウンロードと作成等 ※6月1日以降いつでも作成可能

(1) 6月1日以降、出願に必要な書類をダウンロードして事前に作成してください。

本学公式 Web サイト(<https://www.musashi.ac.jp>)>入試情報>学校推薦型選抜指定校制推薦入学



- ・ダウンロード時に必要なパスワードは別紙「**被推薦者の資格及び選考方法**」に記載されています。
  - ・出願する学科専攻や入試型(I種、II種等)によって必要な書類が異なりますので注意してください。
  - ・推薦書は推薦者(高校の先生等)による Word 等での入力も可能です。印刷後に推薦者の署名捺印及び学校長印をお願いいたします。
- (2) Web 出願にあたり、メールアドレスを用いたアカウント作成が必須です。出願申込前にメールアドレスをご用意ください。
- ・アカウントは 1 人につき 1 アカウントです。複数アカウントの作成をしないでください。
  - ・Web 志願票をプリントアウト(A4 印刷)するため、パソコンで使用できるメールアドレスが望ましいです。
  - ・ドメイン指定受信を設定している場合は「@smoothpathonline.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。
  - ・**このメールアドレスは、入学手続きが完了するまで必要になります。**

**Step.1** アカウントの作成(初回のみ) 10月19日(月)より登録開始～11月10日(火)まで  
※下記イメージ画面(PCを利用した場合)も参照してください。実際の表示画面は、スマートフォンやPCの利用環境によって異なる場合があります。

(1) 次の Web 出願サイトの URL、もしくは二次元コードより「Web 出願サイト」にアクセスし、「アカウント作成へ」ボタンを押下してください。個人情報等に関する確認画面に進みますので、内容を確認のうえ「同意」ボタンを押下し基本情報の登録画面に進んでください。

Web 出願サイト(10月19日より登録可能) <https://www.smoothpathonline.jp/musashi>  
※本学公式 Web サイトからもリンクしています。



(2) 基本情報の登録画面で、情報を入力し「登録」ボタンを押下すると、登録メールアドレスにアカウント情報のお知らせメールを送信します。  
(3) アカウント情報のお知らせメールに記載されている URL からマイページにアクセスして「**Step.2**」に進んでください。

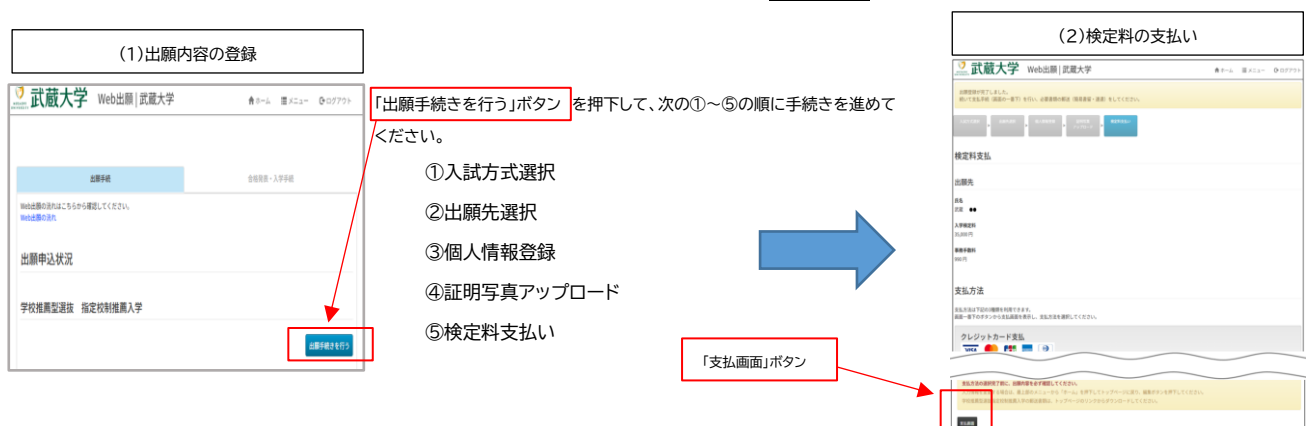


**Step.2** 出願内容の登録 ※下記イメージ画面(PCを利用した場合)も参照してください。実際の表示画面は、スマートフォンやPCの利用環境によって異なる場合があります。

(1) マイページにログインし、「出願手続きを行う」ボタンを押下して出願内容を入力し、検定料の支払い画面に進んでください。

- ・証明写真は、所定の規格に沿ってデータをご準備ください。規格は、Web 出願サイト又は写真アップロード画面で確認できます。
- ・アップロードした証明写真の画像は、写真を登録する際にトリミングなどの調整ができます。

(2) 出願内容に間違いがないことをよく確認してから、「支払画面」ボタンを押下して「**Step.3**」に進んでください。





## 8. 入学検定料

(1)納付期間:2026年10月19日(月)~11月10日(火)

※上記期間中に入学検定料が納付されても、出願書類が期間内に本学に到着しない場合は受験できません。

※一旦納付された入学検定料は、本学において受験資格がないと判断した場合を除き、返還いたしません。

(2)入学検定料:35,000円

(3)納付方法:

Web 出願登録時に案内に従って入学検定料を納付してください。「クレジットカード」「コンビニエンスストア」「ペイジー対応銀行 ATM」をご利用ください。詳細は以下を確認してください。

### 入学検定料の納付方法

#### ① クレジットカードでのお支払い

出願内容の登録時に選択し、お支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】 VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

#### ② コンビニ決済でのお支払い

検定料支払画面よりコンビニエンスストアを選択し内容確認の後、入学検定料をお支払いください。

<各種コンビニエンスストアの決済方法> ※決済に必要な番号は、「決済番号のお知らせ」メールに記載されます(先述「7.出願の流れ」Step3を参照)

コンビニエンスストア名	決済方法
セブン-イレブン	お申込み完了後に表示される「インターネットショッピング払込票」を印刷してスタッフに渡すか、「払込票番号(13桁)」をスタッフに伝えて、代金をお支払いください。
ファミリーマート	店頭のマルチコピー機から「代金」支払いボタンを選択し、「お支払受付番号(6桁)」と「電話番号」等を入力してください。マルチコピー機より出力される「申込券」を持って、レジにて代金をお支払いください。
ローソン・ミニストップ	店頭の Loppi 画面から「各種番号をお持ちの方」を選択し、「お支払受付番号(6桁)」と申込時に登録した「電話番号」等を入力ください。Loppi から出力される「申込券」を持って、レジにてお支払いください。
デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア	お支払内容画面の「オンライン決済番号(11桁)」をスタッフに提示するか、または「オンライン決済」と告げ、オンライン決済番号を伝えます。その後、レジにてお支払いください。
セイコーマート	店頭レジにて「インターネット支払いバーコード」をスタッフに提示するか、「インターネット支払い」とお伝えいただきレジの画面に「お支払い受付番号」と申込時に登録した「電話番号」等を入力し、お支払いください。

※詳細は決済代行サービス([https://www.veritrans.co.jp/user\\_support](https://www.veritrans.co.jp/user_support))の説明を参照してください。

#### ③ ペイジー対応銀行 ATM でのお支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号(「決済番号のお知らせ」メールにも記載あり)を控えて、ペイジー対応銀行 ATM にて画面の指示に従って操作し、お支払いください。

(4)決済手数料について

入学検定料の他に決済手数料が必要です。

決済手段	入学検定料	決済手数料(税込)
・クレジットカード ・コンビニエンスストア ・ペイジー対応銀行 ATM	35,000円	990円

# 入学手続きについて

合格者宛に郵送する「入学手続き要項」に従って入学手続きを行ってください。入学手続きは、第一次入学手続き、第二次入学手続きに分かれています。所定の期限までにそれぞれの手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。

## 1. 入学手続き

第一次入学手続き	第二次入学手続き
1.マイページから入学手続き学科・専攻の選択 2.入学金の納付	1.授業料等納付金の納付 2.マイページから必要な情報の登録 3.入学手続き書類郵送
2026年12月1日(火)~12月8日(火)	2027年2月27日(土)~3月12日(金) ※郵送は締切日当日消印有効(簡易書留)

※第二次入学手続き完了後、推薦入学資格の取消しなどにより入学を取りやめることになった場合は、本学所定の「入学辞退届(納付金返還願)」(学校長印押印のもの)を2027年3月31日(必着)までに「簡易書留・速達」で郵送してください。入学金を除く「学費及び委託徴収諸会費」を返還いたします。ただし、提出された書類については、返却いたしません。

※入学辞退があった場合、当該高等学校等には次年度以降の推薦を依頼しないことがあります。

## 2. 2027年度 入学金及び授業料等納付金

授業料等納付金の納付は、「全納(春学期/秋学期)」あるいは「分納(春学期)」より選択できます。なお、分納の場合は、秋学期分の振込用紙を9月上旬に経理課より郵送いたします。

【経済学部・人文学部】 (単位:円)

項目		春学期	秋学期	年額	
一次手続き時	入学金	200,000		200,000	
二次手続き時	学費	授業料	430,000	430,000	860,000
		維持費	180,000	180,000	360,000
		計	610,000	610,000	1,220,000
	委託徴収諸会費*	29,100		29,100	
	合計	639,100	610,000	1,249,100	
初年度納付金合計		839,100	610,000	1,449,100	

【社会学部】 (単位:円)

項目		春学期	秋学期	年額	
一次手続き時	入学金	200,000		200,000	
二次手続き時	学費	授業料	440,000	440,000	880,000
		維持費	180,000	180,000	360,000
		計	620,000	620,000	1,240,000
	委託徴収諸会費*	29,100		29,100	
	合計	649,100	620,000	1,269,100	
初年度納付金合計		849,100	620,000	1,469,100	

・社会学部の授業料には社会学部のカリキュラム上必要な調査や制作等に関連する費用を含みます。

【国際教養学部】 (単位:円)

項目		春学期	秋学期	年額	
一次手続き時	入学金	200,000		200,000	
二次手続き時	学費	授業料	530,000	530,000	1,060,000
		維持費	180,000	180,000	360,000
		計	710,000	710,000	1,420,000
	委託徴収諸会費*	29,100		29,100	
	合計	739,100	710,000	1,449,100	
初年度納付金合計		939,100	710,000	1,649,100	

・国際教養学部国際教養学科経済・経営・国際関係専攻、ビジネスデータサイエンス専攻のPDP履修者は、別途、ロンドン大学授業料と英語研修参加費用等の納付が必要になります。詳細は大学案内、本学公式Webサイトを参照してください。

\* <全学部共通> 委託徴収諸会費の内訳: 父母の会費 6,000円、学生会費 2,700円、学生会入会金(入学時のみ) 4,000円、校友会年会費 6,000円、新聞会費 400円、同窓会準会員費(入学時分) 10,000円。

## 3. 入学前教育について

推薦入学を許可された者については、所定の期間内に入学前教育としての課題の提出を求められます(費用は受講者負担となります)。詳細は合格通知時に送付する「入学手続き要項」を確認してください。

## 4. その他

(1) 電話・メール等での選考結果の照会には応じられません。

(2) その他不明な点については、下記へお問い合わせください。

<武蔵大学アドミッションセンター> TEL : 03-5984-3715(平日 9時00分~16時40分)  
メール: 本学公式Webサイト「入試情報」のお問い合わせメールフォーム  
住所 : 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1

教育・研究充実のための寄付金募集について

本学では、少人数教育の充実と研究体制の維持・発展のために、任意のご寄付をお願いしております。詳細につきましては、入学手続き完了後に、改めてお知らせする予定ですが、その際には趣旨をご理解の上、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。なお、募集開始時期は入学後(4月以降)となります。

# アクセス

4 駅 3 路線が利用でき、アクセスも抜群です。

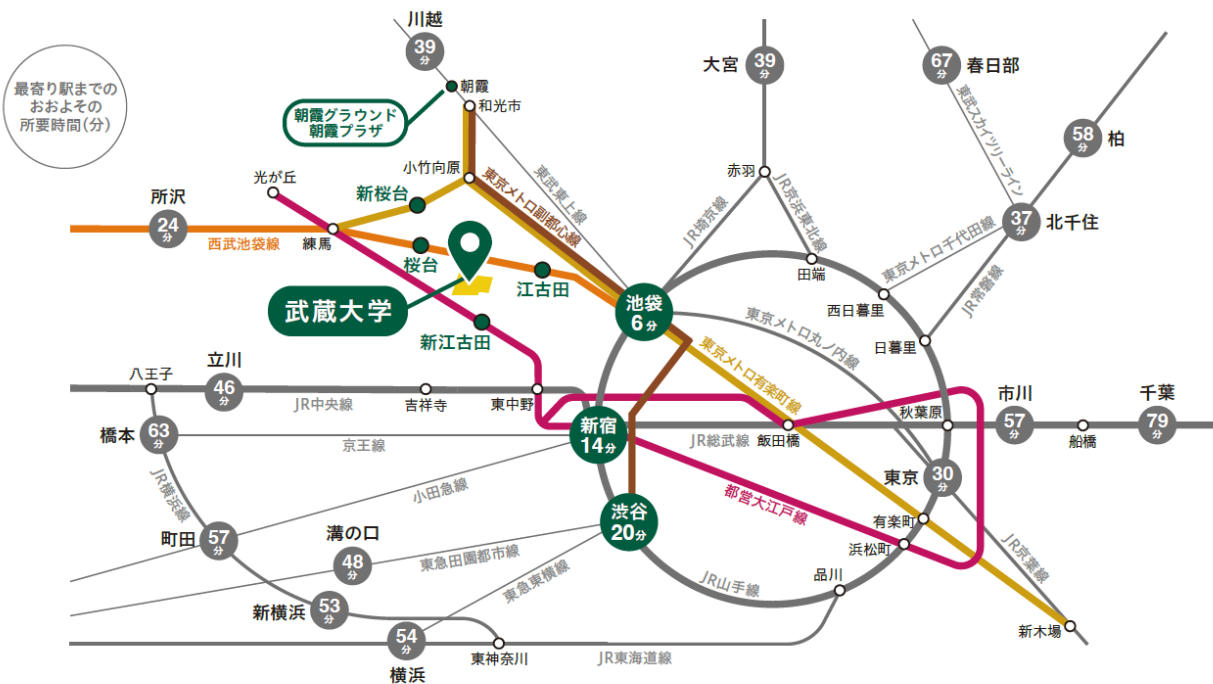
## 最寄り駅からのアクセス



## 主要駅からのアクセス

池袋から	6分	新宿から	14分	渋谷から	20分
池袋駅	西武池袋線	江古田駅	6分	江古田駅	※各駅停車にお乗りください。
新宿駅	都営大江戸線	新江古田駅	14分	新江古田駅	
渋谷駅	東京メトロ副都心線	新桜台駅	20分	新桜台駅	※小竹向原駅から西武有楽町線となります。
有楽町駅	東京メトロ有楽町線	江古田駅	29分	江古田駅	
中野駅	関東バス (江古田駅行)	江古田駅	31分	江古田駅	
高円寺駅	関東バス・国際興業バス (赤羽駅東口行/赤羽車庫行)	豊玉北	10分	豊玉北	
目白駅	都営バス (練馬車庫行)	武蔵大学前	17分	武蔵大学前	

※時間は乗車時間のみ。



●部分の時間表示は乗車時間のみ。●は特別快速や急行等を利用し、乗換え時間を含んだ目安。

武蔵大学アドミッションセンター  
〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1  
Tel.03-5984-3715 FAX:03-5984-3874  
www.musashi.ac.jp

